設計図書等に関する質問・回答書

令和8年11月5日
日出町長　安部　徹也
担　当　上下水道課

工事名	令和8～10年度　三尺山高架水槽築造工事

番　号	質　問　事　項	回　　答
1	契約工期末より早期に完工した場合、完工時点で竣工検査対応は可能でしょうか。	令和10年 4月 1日以降であれば可能です。
2	本工事の工期内に調整が必要な重複工事（電気工事等）の施工はございますか。	電気工事があります。
3	上記質問2に付随しまして、重複工事がある場合、どのような内容で、いずれの時期（〇年〇月頃～〇年〇月頃）で計画されていますでしょうか。	本工事と同時期で同じ工期での発注になります。細かいタイミングについては受注業者２者と発注者で協議を行います。
4	特記仕様書　第23条　1.　(2)より、令和8年度の出来高予定額が2億2千万円に達しない可能性がございます。出来高予定額の変更について、協議対象としていただけますでしょうか。	特記仕様書　第23条　1.　(3)の「契約担当者は、予算上の都合その他の必要があるときは、上記の支払限度額及び出来高予定額を変更することができる。」に該当します。
5	特記仕様書　第1章　第21節　提出書類について、下請業者決定通知書の提出期限が契約日後１週間以内となっていますが、期間が短く契約が困難なため、提出期限を延長していただくことは可能でしょうか。	決定後の速やかな提出で良いです。
6	特記仕様書　第4章　6）より、『配置予定技術者は複数の上水道ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ円形ﾀﾝｸ工事かつｴｱｰﾄﾞｰﾑ工事を行った施工経験者を配置するものとする。』と記載がありますが、複数とは異なる2件以上の工事実績を指すとの認識でよろしいでしょうか。なお、1現場で2池以上施工した実績は対象外となるか、ご教示願います。	異なる２件以上の工事現場で想定しております。
7	上記6の質問に付随しまして、該当の施工経験とは平成28年4月1日から令和8年3月30日までの10年間を対象とする、という認識でよろしいでしょうか。	質問通りの認識で良いです。
8	上記6の質問に付随しまして、施工経歴書は技術資料提出時(11/12まで)に提出するという認識でよろしいでしょうか。	質問通りの認識で良いです。
9	技術者配置の時期は、議会承認後の本契約時より配置するという認識でよろしいでしょうか。また可能であれば、いつから配置が必要か、具体的な日付をご教示願います。	本件は議会の議決が不要のため、落札者決定後に本契約を行い、工期の始期より配置していただきます。具体的な日時は未定です。
10	資機材等におけるメーカー指定の有無はございますか。	本工事の仕様を満足するものであれば基本的には指定はありませんが、材料承認申請により都度協議を願います。
11	水張試験の時期は施工後のいつ頃を想定されていますか。 また、水張後の水の排水について、放流先や処理方法の指定はございますか。	電気、機械設備の設置後を想定しております。放流先については排泥管より道路側溝への配水を予定しております。
12	現地において、工事に支障があると判断された場合、架空線の切り替える予定はございますか。あるいは、施工時に切り替えることは可能でしょうか。	協議を行い必要と判断した場合には可能です。
13	現場近くにこども園などがございますが、工事車両等の搬入について時間などの制限はございますか。 また、工事用道路について『町道万願寺大峯線を占用して工事を実施する』と記載がありますが、制約などはございますか。	通園の時間帯については工事車両の搬入については注意を行って下さい。路線確認を行ったところ誤りが確認されました。『町道平原三尺山線を占用して工事を実施する』が正しい路線名となります。制約についてですが舗装の際は全面通行止め、その他の作業では片側交互通行を考えています。舗装以外の作業で全面通行止めが必要であれば協議を行います。
14	施工にあたり、大神無線基地局へ配慮すべき事項はございますか。	現在特に思い当ることはありませんが、着工前に関係者と協議を行います。
15	図面番号　H-02　一般構造図について、高架水槽脚壁内のシンダーコンクリート及び水抜き管φ100が図示されていますが、数量計算書、工事設計書に計上されておりません。有無または数量についてご教示願います。	シンダーコンクリートについては設計時の勘違いにより形状が出来ておりませんでした。変更協議として対応します。 水抜き管φ100(防虫網含む)においては数量計算書、工事設計書ともに脚壁工の中で計上しております

設計図書等に関する質問・回答書

令和8年11月5日
日出町長　安部　徹也
担　当　上下水道課

工事名	令和8～10年度　三尺山高架水槽築造工事

番　号	質　問　事　項	回　　答
16	質問15に付随しまして、水抜き管の先は図面通り脚壁貫通部で終了でしょうか。あるいは集水桝や側溝へ続いているのでしょうか。ご教示願います。	脚壁貫通部のみとなります。
17	図面番号　P-07について、越流排泥の排水部が側溝に合わせるため600程度立ち上がりがあり、降雨時の側溝排水が越流排泥管へ逆流すると想定されます。管内の水が腐り配水池内に影響しないでしょうか。	一時的な湛水は想定内です。上下流ともに高低差もあるため環境的に配水池内水に影響を及ぼすまでは至らないと考えております。
18	積算条件説明書より、残土処理条件につきまして、建設残土は搬出先(旧烏帽子ため池)に仮置き、及び安定処理を行うという認識でよろしいでしょうか。	当初は施工現場で行う予定でしたが、厳しいようであれば残土搬出先での作業も可能です。その場合は運搬等については協議事項になります。
19	数量計算書より、本体築造工事：土工より安定処理1083.1㎥と残土処理工755㎥について数的根拠をご教示願います。	今回工事の各種掘削・床掘の数量が2084.2㎥。（ソイルセメント分246.1㎥を含む） 各種埋戻し盛土の数量が1329.2㎥。（ソイルセメント分の再利用246.1㎥を含む） 1329.2-246.1=1083.1を安定処理としました。 残土は2084.2-1329.2=755㎥となります。 詳細は別紙1で確認をお願いします。
20	下記単価について見積採用または公表可能であれば公表していただけないでしょうか。 明細168号：L型擁壁各種材料費 明細210・213号：フェンス及び門戸それぞれの材料費、労務費 明細270・300号：切断・加工機損料及び溝切刃・切断刃の材料費 明細380号：人孔蓋の材料費、労務費 〇場内配管工事：資材費より GX型　継輪用特殊押輪(φ250、φ200) GX型　メタルシート仕切弁　左開き　両受（φ250、φ200) ソフトシール仕切弁　左開き(φ250、φ200) GX型接合材　押輪・ボルトナット等(φ250、φ200) 仕切弁BOX各種 メカ型キャップ　Sリング付き(φ250、φ200) 離脱防止割押輪(φ250、φ200) 明細234号：簡易不断水弁(鋳鉄管用φ250) 明細246号：鋳鉄管用不断水割T字管(φ200) 明細249号：1F直管φ200A・鋳鉄サドル付分水弁・青銅製ソフトシール仕切弁・水栓柱・自在水栓・仕切弁BOX(SS) 明細257号：メカ型ジョイント・PE挿し口付変換継手(EF×GX)・コートエルボφ100A 明細343号：ロケーティングワイヤー(材料費) 振止金具タイプB・G 〇場内配管工事：労務費より 明細265号：不断水バルブ設置φ250 明細315号：自在水栓設置 振止金具取付A・B・C・D・E・F・G	別紙2を参照
21	積算条件説明書より、避雷針の見積価格につきまして、雑材消耗品と取付工事の2項目がB社のみ1桁違い、平均価格が下がっていますが誤りでしょうか。	調べたところ誤りが確認されました。雑材消耗品は298,080円、取付工事は1,773,333円となりますので変更協議を行います。
22	諸経費設定情報において、週休二日補正について「補正なし」とされていますが、4週8休補正について協議対象としていただけますでしょうか。	協議対象となります。
23	諸経費設定情報の現場管理費において、熱中症対策補正について協議対象としていただけますでしょうか。	協議対象となります。
24	複数年度にわたる工事のため、「日出町公共工事請負契約約款第25条5」に基づき、インフレスライドは協議対象としていただける、という認識でよろしいでしょうか。	協議対象となります。
25	快適トイレの設置について、費用計上など協議対象としていただけますでしょうか。	協議対象となります。
26	コンクリート圧縮試験費について、数的根拠および単価についてご教示願います。	各部位（底版・脚壁・水底版・側壁・屋根等）毎に試験体採取×3本の想定でしたが3カ所との入力になっておりました。協議対象にしたいと思います。単価については1300円/本となります。

設計図書等に関する質問・回答書

令和8年11月5日
日出町長　安部　徹也
担　当　上下水道課

工事名	令和8～10年度　三尺山高架水槽築造工事

番　号	質　問　事　項	回　　答
27	仮設材などの運搬費について、追加で発生した場合は協議対象としていただけますでしょうか。	協議対象となります。
28	鉄筋工の歩掛について、R8年度国交省の歩掛への変更は協議対象としていただけますでしょうか。	鉄筋工の歩掛については大分県の土木工事標準歩掛を採用しています。
29	工事設計書について、数量計算書に記載されております基礎工の掘削残土工(246.1㎥)の産廃処理工が計上されておりませんが、協議対象としていただけますでしょうか。	埋戻し材の一部として考えておりましたがコンサル等に確認を取ったところ埋戻しには使用不可との回答があったので協議対象とします。
30	工事設計書について、数量計算書に記載されております『流出管φ200布設工事(高架水槽内)　高架水槽内布設材料』の、電動バタフライ弁　緊急遮断弁が計上されておりませんが、協議対象としていただけますでしょうか。	緊急遮断弁につきましては電気機械工事内に含まれており、数量表からの削除が出来ておりませんでした。本工事には含まれません。
31	工事設計書の場内配管工：労務費について、高架水槽内の配管据付のすべてがバックホウによる施工となっていますが、クレーンによる施工へ変更は協議対象としていただけますでしょうか。	協議対象となります。
32	工事設計書より、明細単価番号：第12号において、埋戻幅は1m≦W＜4m(数量計算書より)という認識でよろしいでしょうか。	確認を行ったところ誤りが確認されました。埋戻幅は1m≦W＜4m(数量計算書より)という認識でお願いします。
33	工事設計書より、明細単価番号：第13号において、固化材の名称・単価・100㎡あたりの使用量をそれぞれご教示願います。	固化剤：スーパーアースライム、3ｔ/100㎡を想定しています。 単価は31,500円/tです。
34	工事設計書より、明細単価番号：第73号において、早強セメントとなっており、数量計算書では普通セメントと記載があります。いずれが正しい数量かご教示願います。	普通セメントが正となりますので協議対象とします。
35	工事設計書より、明細単価番号：第142号についてソケット(材)が1個計上されており、数量計算書では4個と記載があります。いずれが正しい数量かご教示願います。	ソケット4個が正となります。
36	工事設計書より、明細単価番号：第168号において、連結金具はいずれの歩掛を採用しているのかご教示願います。 また、見積である場合は単価を公表していただけないでしょうか。	材料あれば見積金額1,200円、歩掛についてはL型擁壁の設置手間に含まれます。(大分県の土木工事標準歩掛より)
37	工事設計書より、明細単価番号：第184号において、鉄筋材はSD345(数量計算書より)ではないでしょうか。また可能であれば、いずれの歩掛を採用しているのかご教示願います。	鉄筋の材料についてはSD345となります。単価については大分県土木工事積算単価、歩掛については大分県の土木工事標準歩掛となります。
38	工事設計書より、明細単価番号：第248号において、フランジ接合材(φ75：2組)とフランジ継手材(φ200A：23組)がそれぞれ数量計算書と異なります。いずれが正しい数量かご教示願います。	確認を行ったところ、フランジ接合材(φ75：2組)とフランジ継手材(φ200A：25組)が正となります。数量については変更協議の対象となります。
39	場内配管工事：労務費について、明細265号：不断水連絡工φ250×φ250および明細295号：不断水連絡工φ200×φ200の単価は、積算条件説明書より不断水分岐連絡工φ250φ250(￥724,000)、φ200×φ200(￥332,000) で計上する、という認識でよろしいでしょうか。	不断水連絡工は事務必携による歩掛です。積算条件説明で記載がある金額は不断水バルブの設置金額となります。
40	工事設計書より、明細単価番号：第353，355，356号において、100㎥当たりの歩掛のため、内訳における真砂土の数量は100㎥ではないでしょうか。また、真砂土(購入土)の単価をご教示願います。	確認を行ったところ計上の誤りが確認されました。真砂土の数量については変更協議の対象とします。単価につきましては2,650円/㎥となります。
41	工事設計書より、明細単価番号：第378号において、埋戻材が計上されておりませんが、協議対象としていただけますでしょうか。	協議対象となります。
42	工事設計書より、明細単価番号：第388号において、補足材の名称・単価・100㎡あたりの使用量を教示願います。	補足材なしの再転圧を想定しています。舗装を剥いだ時の路盤状況で補足材の追加を考えております。

別紙１

掘削・床掘、埋戻し・盛土集計表

工事区分	工種	掘削・床掘	埋戻し・盛土	備考
配水池築造	土工	686.7		OP掘削
	基礎工	701.1	267	床掘・埋戻しW＜4m
			98.9	埋戻し小規模
	既成杭工	246.1		ソイルセメント、埋戻し再利用
場内整備	土工		635.6	盛土4m＜B
			64	盛土B＜4m
	擁壁工	414.7	243.7	床掘・埋戻し1m＜W＜4m
	排水構造物工	11.2	10.9	床掘・埋戻しW＜1m
	外柵工	2.8	5.2	床掘・埋戻しW＜1m
	道路付帯工	21.6	3.9	床掘・埋戻しW＜1m
		2084.2	1329.2	(A)

安定処理・残土確認表

ソイルセメント、埋戻し利用	246.1	(B)
安定処理	1083.1	(A)-(B)
残土処理	755	掘削・床掘-埋戻し・盛土

別紙2

質問　明細168号：L型擁壁各種材料費
回答　H-800：見積り単価を使用37,233円、その他：大分県土木工事積算単価より決定。
定尺でないものはL＜1000の場合：L＝2000の製品価格の75%、1000＜L＜2000の場合：L＝2000の製品価格の125%として取り扱いをしております。

質問　明細210・213号：フェンス及び門戸それぞれの材料費、労務費
回答　カタログより引用。フェンス13,770円/m、門戸1基(式)322,000円
労務費はカタログの歩掛×大分県標準労務単価になります。

質問　明細270・300号：切断・加工機損料及び溝切刃・切断刃の材料費
回答　水道事業実務必携より引用

質問　明細380号：人孔蓋の材料費、労務費
回答　見積単価を使用1,000,000円

質問　GX型　継輪用特殊押輪(φ250、φ200)
回答　建設物価、積算資料よりφ250、10,500円。Φ200、8,500円

質問　GX型　メタルシート仕切弁左開き両受（φ250、φ200)ソフトシール仕切弁左開き(φ250、φ200)

回答　建設物価、積算資料よりメタルシートφ250、417,000円。Φ200、203,500円。ソフトシールφ250、285,500円。Φ200、133,500円。

質問　GX型接合材　押輪・ボルトナット等(φ250、φ200)
回答　建設物価、積算資料よりφ250、10,500円。Φ200、8,500円

質問　仕切弁BOX各種
回答　見積よりH=990、93,300円。H=940、87,700円。H=490、72,900円。

質問　メカ型キャップ　Sリング付き(φ250、φ200)
回答　カタログより引用。φ250、56,098円。Φ200、41,132円

質問　離脱防止割押輪(φ250、φ200)
回答　カタログより引用。φ250、39,424円。Φ200、31,605円

質問　明細234号：簡易不断水弁(鋳鉄管用φ250)
回答　見積より。φ250、1,776,000円。Φ200、1,156,000円

質問　明細246号：鋳鉄管用不断水割T字管(φ200)
回答　見積より。Φ200、387,760円

質問　1F直管φ200A(短管2号扱い)・鋳鉄サドル付分水弁・青銅製ソフトシール仕切弁・水栓柱・自在水栓・仕切弁BOX(SS)

回答　見積より1F直管φ200A、733,900円・カタログより鋳鉄サドル付分水弁、23,094円・カタログより青銅製ソフトシール仕切弁、11,708円・見積より水栓柱、2,520円・見積より自在水栓、2,580円・見積より仕切弁BOX(SS)58,500円。

質問　明細257号：メカ型ジョイント・PE挿し口付変換継手(EF×GX)・コートエルボφ100A
回答　カタログよりメカ型ジョイント、28,937円・建設物価、積算資料よりPE挿し口付変換継手(EF×GX)、46,337円・建設物価、積算資料よりコートエルボφ100A、3,625円

質問　明細343号：ロケーティングワイヤー(材料費)
回答　見積より170円/m(歩掛は材工込み)

質問　振止金具タイプB・G
回答　見積よりB120,700円・G87,400円

質問　明細265号：不断水バルブ設置φ250
回答　見積より724,000円

質問　明細315号：自在水栓設置
回答　水栓柱設置の表記間違いで3,156円。自在水栓はφ13の鋼管ねじ込みの歩掛を使用。

質問　振止金具取付A・B・C・D・E・F・G
回答　公共建築工事標準単価積算基準より引用